



しょうがくぶだより



HP 二次元コード

読書月間の取組



No.11

2月3日(月)から28日(金)までは読書月間です。この期間に、「おはなし給食」や「ビブリオバトル」、やまぶき読書表彰式など、読書活動を豊かにする様々な取組を全校で実施します。2月6日(木)には、「おはなし給食」の取組の一環で、ロシア民話『おおきなかぶ』(A・トルストイ再話、内田茉莉子訳、福音館書店)をイメージし、子ども達が育て収穫した桜島大根を使った、「おおきなかぶのハヤシライス」を提供していただきました。中学年では、「おはなし給食」の単元で、『おおきなかぶ』のおはなし遊びにも取り組みました。おじいさんやおばあさん、孫や犬など、好きな登場人物のお面をかぶり、みんなで「うんとこしょ、どっこいしょ」と綱を引っ張って、大きなかぶを引き抜く遊びを楽しみました。物語に親しみながら、作物を育て、実際に味わって食べる一連の活動をととして、読書活動と食育の両面で、学びを深めることができました。



こまちサロン



3月3日(月)には「やまぶき読書表彰式」を行います。



1月は、今年度2回目で、わらべ歌サークル「このゆびと～まれ!」さんに、宇治田原町からお越しいただきました。毎回、わらべうたや手遊び、パネルシアター等、季節感のある参加型の演目を多数用意してくださっています。子どもたちのそばで一人一人と視線を合わせるように語りかけてくださるので、自然と引き込まれ、手遊びの模倣をしたり、大きな声で歌ったりと、一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

